



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 ASTI株式会社  
 コード番号 6899 URL <http://www.asti.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鈴木 伸和  
 (氏名) 仲原 功

上場取引所 東

TEL 053-444-5111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	23,158	22.0	880	69.9	868	89.5	612	111.0
29年3月期第2四半期	18,985	1.8	517	215.8	458	256.5	290	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 627百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △314百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	191.67	—
29年3月期第2四半期	90.84	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	30,334	—	14,552	—	—	47.9
29年3月期	27,922	—	14,038	—	—	50.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 14,542百万円 29年3月期 14,029百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は定款において第2四半期末と期末日を配当基準日と定めておりますが、第2四半期末は無配、期末日における配当予想は現時点では未定であります。なお、配当予想の修正については、本日(平成29年11月7日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)について」をご覧ください。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	0.8	1,500	△5.7	1,550	△17.8	1,100	△22.3	344.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

通期の業績予想につきましては、平成29年5月15日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	3,417,006 株	29年3月期	3,417,006 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	223,991 株	29年3月期	223,831 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	3,193,175 株	29年3月期2Q	3,193,853 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら中国をはじめとする新興国経済の減速懸念や朝鮮半島の情勢不安、米国の保護主義的な政策動向などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の最終年度として、目指す姿を達成させる為、更なる工程の自動化・合理化、生産体制の最適化を推進するとともに、自社開発製品の拡販に注力し利益確保を図ってまいりました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、車載電装品、通信・制御機器の販売増加により売上高は23,158百万円（前年同期比22.0%増）、営業利益は880百万円（同69.9%増）、経常利益は868百万円（同89.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は612百万円（同111.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,411百万円増加し、30,334百万円となりました。現金及び預金の増加（前連結会計年度末と比較して501百万円増）、電子記録債権の増加（同495百万円増）、有形固定資産の増加（同787百万円増）、仕掛品の増加（同152百万円増）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より1,897百万円増加し、15,781百万円となりました。短期借入金の増加（同1,486百万円増）及び長期借入金の増加（同270百万円増）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より514百万円増加し、14,552百万円となりました。利益剰余金の増加（同500百万円増）、その他有価証券評価差額金の増加（同109百万円増）及び為替換算調整勘定の減少（同114百万円減）等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は47.9%となり、前連結会計年度末と比較して2.3ポイント減少しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年5月15日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,168,391	1,669,830
受取手形及び売掛金	7,503,809	7,581,930
電子記録債権	2,452,955	2,948,081
商品及び製品	955,225	1,039,943
仕掛品	727,260	879,557
原材料及び貯蔵品	3,349,017	3,467,945
その他	1,001,530	1,086,779
貸倒引当金	△769	△826
流動資産合計	17,157,421	18,673,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,022,304	8,033,142
減価償却累計額	△4,776,706	△4,899,429
建物及び構築物 (純額)	3,245,597	3,133,712
機械装置及び運搬具	6,700,240	7,173,141
減価償却累計額	△4,594,658	△4,822,573
機械装置及び運搬具 (純額)	2,105,581	2,350,568
土地	2,787,241	2,785,247
その他	4,138,056	4,833,723
減価償却累計額	△3,299,155	△3,338,017
その他 (純額)	838,900	1,495,706
有形固定資産合計	8,977,321	9,765,234
無形固定資産	411,192	392,615
投資その他の資産		
投資有価証券	558,484	707,324
退職給付に係る資産	630,967	631,908
その他	196,490	173,414
貸倒引当金	△9,100	△9,300
投資その他の資産合計	1,376,842	1,503,347
固定資産合計	10,765,356	11,661,197
資産合計	27,922,777	30,334,439

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,097,628	4,167,356
短期借入金	5,486,011	6,972,461
未払法人税等	283,125	246,832
賞与引当金	534,641	492,176
製品保証引当金	14,610	12,692
その他	1,240,446	1,263,440
流動負債合計	11,656,464	13,154,960
固定負債		
長期借入金	1,800,918	2,071,225
退職給付に係る負債	39,135	38,348
その他	387,974	516,970
固定負債合計	2,228,028	2,626,545
負債合計	13,884,492	15,781,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	8,541,997	9,042,258
自己株式	△263,926	△264,612
株主資本合計	13,394,385	13,893,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	270,549	380,276
為替換算調整勘定	406,782	291,785
退職給付に係る調整累計額	△42,520	△23,207
その他の包括利益累計額合計	634,811	648,854
非支配株主持分	9,087	10,119
純資産合計	14,038,284	14,552,934
負債純資産合計	27,922,777	30,334,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	18,985,341	23,158,357
売上原価	16,978,175	20,608,726
売上総利益	2,007,166	2,549,630
販売費及び一般管理費	1,489,234	1,669,417
営業利益	517,931	880,212
営業外収益		
受取利息	4,355	14,232
受取配当金	5,483	6,314
補助金収入	12,606	12,592
保険解約返戻金	11,282	12,623
受取補償金	—	22,000
その他	45,409	34,516
営業外収益合計	79,136	102,278
営業外費用		
支払利息	23,395	51,243
為替差損	104,147	17,872
デリバティブ評価損	—	36,455
その他	11,175	8,216
営業外費用合計	138,719	113,787
経常利益	458,349	868,703
特別利益		
固定資産売却益	75	104
特別利益合計	75	104
特別損失		
固定資産処分損	226	2,756
特別損失合計	226	2,756
税金等調整前四半期純利益	458,198	866,051
法人税等	170,810	252,945
四半期純利益	287,387	613,105
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,737	1,083
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,125	612,022

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	287,387	613,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,278	109,726
為替換算調整勘定	△627,517	△115,049
退職給付に係る調整額	19,379	19,312
その他の包括利益合計	△601,859	13,990
四半期包括利益	△314,471	627,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△311,337	626,064
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,133	1,031

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算をしております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	車載電装品	ホーム エレクトロ ニクス	通信・制御 機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,307,333	4,209,211	1,464,405	18,980,950	4,390	18,985,341
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	124,638	30,084	10,877	165,600	—	165,600
計	13,431,972	4,239,295	1,475,282	19,146,550	4,390	19,150,941
セグメント利益 又は損失(△)	166,645	303,160	79,357	549,163	△1,090	548,073

	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高		
外部顧客への売上高	—	18,985,341
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△165,600	—
計	△165,600	18,985,341
セグメント利益 又は損失(△)	△30,141	517,931

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△30,141千円であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	車載電装品	ホーム エレクトロ ニクス	通信・制御 機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,353,016	4,556,233	2,244,561	23,153,811	4,545	23,158,357
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	153,750	31,341	19,661	204,753	—	204,753
計	16,506,766	4,587,574	2,264,223	23,358,564	4,545	23,363,110
セグメント利益 又は損失(△)	589,178	148,007	167,617	904,803	△3,005	901,798

	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高		
外部顧客への売上高	—	23,158,357
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△204,753	—
計	△204,753	23,158,357
セグメント利益 又は損失(△)	△21,585	880,212

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△21,585千円であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。